

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 当院前置癒着胎盤症例の産後母児の予後に関する後方視的研究
	研究の対象 2010年から2021年に、当院で前置癒着胎盤（疑い含む）のため帝王切開術を受けた患者さん
	研究の目的 前置癒着胎盤は帝王切開術での分娩が必要となります。その際は大量出血のリスクが高いため、慎重な麻酔管理が必要です。麻酔方針は、母児の安全性を考慮して決めますが、明確なガイドラインはありません。より良い麻酔方針を明らかにすることが研究の目的です。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2026年11月30日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 患者さんの背景：年齢、性別、既往歴、アレルギーの有無、妊娠週数、経産回数など 身体所見：身長、体重（妊娠前、入院時）、血圧、心拍数、体温など 検査データ：血液学的検査（白血球数、ヘモグロビン値、血小板数）、血液凝固検査、生化学検査（アルブミン、クレアチニンなど）など 麻酔管理：麻酔方法、術中出血量、術中輸血量、退院までの総出血量、総輸血量、入院期間など

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>赤ちゃんの状態：アプガースコア，臍帯動脈血ガス分析結果 その他検査：産後退院までの EPDS，産後 1 か月健診時の EPDS，母乳育児の有無（完全母乳，完全人工乳，混合栄養） 入院期間の延長につながる事象など</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 医学部附属病院医療安全管理室 秋永智永子</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 医学部附属病院医療安全管理室 秋永智永子</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

部署名： 医療安全管理室

担当者： 秋永智永子

TEL： 053-435-2997

E-mail： cnaka@hama-med.ac.jp